

『未熟児』（3月18日配信）

私は、母の故郷の名古屋で産まれました。実は1か月予定日より早く産まれたために、2000gと小さく産まれました。私を産んだ産院は小さく、保育器などの設備もありませんでした。また、昔は赤ちゃんのために救急車を使用することもまだ認められていませんでした。タクシーを呼び、看護師さんが湯たんぽを用意してくれてその上に寝かされ大きな病院にうつされました。

保育器に入れられ酸素やミルクの管を繋がれ育ちましたが、長い入院となりました。なぜなら入院中に病気か何かで1800gまで体重が減少してしまったのです。医師や看護師の懸命な対応で少しずつ元気になり退院したのは、3ヶ月～4か月後でした。出産後両親は私のことを抱いていなかったため、退院後初めて私を抱きました。その時でも3500g程度しかなく小さかったのですが、両親は非常に喜んでくれたそうです。私も今はこんなに大きくなり母に産んでもらったおかげと感謝を亡くなった母に伝えたいと思います。